7. 講義概要						
接接条件・ 他科目との関係	1. 科目名(単位数) 臨床心理学概論 / 臨床心理学 (4 単位)			3. 科目番号	PSMP2114	
の機能条件・ 他称日との関係	2. 授業担当教員	新井 雅人				
### 12-0 関係	4. 授業形態	講義、討議、発表、演習		5. 開講学期	春期	
<ul> <li>子の側面と、問題を包える人々に寄り添いながら、適応の閲覧や人格的規長を促進することで問題でなく、問題を理解するアセスノントの視点から各元達改修に生じやすい心理的関係で展帯を連解するため、同題の解決に加から代表的交換的の開論や技法について理解と譲かる。         <ul> <li>1. 情神疾疾や発達障害を含すて、心理の関係と使いたいでの関係を関めている。</li> <li>2. 各発達を際に対するの理の経過を関する方とのでして、理解をできる。</li> <li>2. 名発達を際に対するの理の課題やは多を理解し、説明できる。</li> <li>3. 不登校 いじか きだり 自死 ま作問題といった代表的な心理端末の問題を理解し、説明できる。</li> <li>3. 不登校 いじか きだり 自死 ま作問題といった代表的な心理端末の問題を理解し、説明できる。</li> <li>5. 主要な必要的技能の関連を対象を理解し、説明できる。</li> <li>5. 主要な必要が認めるのよめによる。</li> <li>5. 主要な必要が認めるアルシャン・アルションのはできる。</li> <li>5. 主要な必要が認めるアルシャン・アルションのはできる。</li> <li>5. 主要な必要が認めるアルシャン・アルションのはできる。</li> <li>5. 主要な必要が認めるアルシード・トショの電子すること。</li> <li>5. スクールカウンセリングについて理解とし、説明できる。</li> <li>5. スクールカウンセリングについて理解をし、説明できる。</li> <li>5. スクールカウンセリングについて理解をし、診明できる。</li> <li>5. スタールカウンセリングについて理解に、説明できる。</li> <li>5. スタールカウンセリングについて理解に、説明できる。</li> <li>5. スタールカウンセリングについて理解に、説明できる。</li> <li>6. スタートカウンセリングについての理解・ 1. 情報の中でとのような体験をしたのでしょうか。いて対するの理解: 「参考」 東部に選を対するとものでは、またのでします。 2. そ未の社のの理解 1. 情報があると言と。 2. を実施を必ずのとなら、2. 名様を実施を経済を持ているの理解をといった。 2. そを実施をに対するとから、2. 名様を対して対すてメメントの考え方と方法の理解をとあるとの事態を表しるのとが表して研究を対して対するとから、2. 名様を対しの対しにの方との対しに対するとから、2. 名様を対してが必要がある。 2. とを実施を必ずの対し、対しにの方との理解をとがあるとと。 2. とまないの対し、とからは、またの方は、とからは、またの方は、とがらいの対し、とからは、とがらいの対し、とからは、とからは、とがらいの対し、とがらいのがは、とがらいのがしていのがいいのが、とがらいのがしないのがいいのがしないのがいいのがいいのがいいのがいいのが</li></ul></li></ul>						
8. 学習目標	7. 講義概要	臨床心理学として、その成り立ち、不適応や障害、病、苦悩の発生原因や発生過程、回復の過程を探る科学的側面と、問題を抱える人々に寄り添いながら、適応の調整や人格的成長を促進することで問題の解消や軽減を目指す実践的側面との両面を学ぶ。そのために、心理的援助を必要とする人々の心理を理解するだけでなく、問題を理解するアセスメントの視点から各発達段階に生じやすい心理的問題や障害を理解する。また、問題の解決に向かう代表的な援助の理論や技法について理解を深める。				
9. アサイメント (宿飯) 及びレポ 一ト課題 10. 教科書・応治・民態検を除めめるためのレポートを包囲速す子定である。 20	8. 学習目標	1. 精神疾患や発達障害を含めて、心理的問題を抱える人々の心理を理解し、説明できる。 2. 各発達段階における心理的課題や障害を理解し、説明できる。 3. 不登校・いじめ・虐待・自死・非行問題といった代表的な心理臨床の問題を理解し、説明できる。 4. 心理アセスメントの考え方と方法について理解し、説明できる。 5. 主要な心理的援助の理論と技法を理解し、説明できる。				
10. 数科書・参考書・ 製料書)、工程後下サイコセラビー練習帳 グレーテルの主機し』岩崎学術出版社 「製料書)、東京福祉大学編『レボート・流線はこう書く 新・社会福祉奨記』ミネルヴァ書房 河台集雑『カウンセリングの実際問題』鉱信書房 「門前地』「イメーン自己体験法、心を味わい豊かにするために』誠信書房 「門前地』「イメーン自己体験法、心を味わい豊かにするために』誠信書房 「の成績評価の規準 」、精神疾患・発達障害を含めた心理的問題を抱える人の心理の理解 2. 名発達段階における心理的課題と障害の理解 3. 代表的な心理臨床の理解 4. 心理アセスメントの考え方と方法の理解 5. 主要な心理的援助の理論と技法の理解 6. スクールカウンセリングについての理解 (同家定方法) 「授業への積極的参加度、日常の受講態度、レボート等を総合して評価する。レボート課題 40% 「授業への参加」30% 発表 30% 以上で評価を行う。 2. ディスカッションやグループワーク等を通して臨床心理学的な感覚を磨き、心理学的視点を体験 ※表表の新加 30% 発表 30% 以上で評価を行う。 2. ディスカッションやグループワーク等を通して協力心協力的に学習を進めること。 3. 授業開始時を守ること。「個間 アサイメント)は指示された期限までおど行うこと。レボー 出日を厳守すること。「携帯電話の授業中の作動は厳禁。他の受講生の学習に迷惑をかける行為(私語、居眠り、グルーに協力しない等)を慎むこと。 「携帯電話の授業中の作動は厳禁。他の受講生の学習に迷惑をかける行為(私語、居眠り、グルーに協力しない等)を慎むこと。 別途通知します 14. 授業限開及び授業内容 講義日程 授業内容 「クルートを復むしておく事後学習 配布資料と洗み返して理解を深める 第2回 ・の理解法のが組み 事前学習 配布資料と洗み返して理解を深める ・ 心理療法の体組み 事前学習 配布資料と読み返して理解を深める ・ 心理療法の体組み 事前学習 配布資料とかートを復習しておく  事後学習 配布資料とかートを復習しておく  事後学習 配布資料と読み返して理解を深める  事後学習 配布資料とかートを復習しておく  事後学習 配布資料とかートを復習しておく  事後学習 配布資料とかートを復習しておく  事後学習 配布資料とかートを復習しておく  事後学習 配布資料とかートを復習しておく	(宿題) 及びレポ	教科書に沿い、理解度を確かめるためのレポートを2回課す予定である。 設題1:教科書掲載の架空のクライエントは、面接の中でどのような体験をしたのでしょうか。いくつから 節目があったと思います。あなたの言葉でまとめてください。				
1. 精神疾患・発達障害を含めた心理的問題を抱える人の心理の理解     2. 各発達政階における心理的課題と障害の理解     3. 代表的な心理臨床の理解     4. 心理でセスメントの考え方と方法の理解     5. 主要な心理的援助の理論と技法の理解     6. スクールカウンセリングについての理解     ○評定の方法     校業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。レポート課題 4 0% 接案への参加 3 0 % 発表 3 0 % 以上で評価を行う。     1. 議義中は良く関き良く考え、そして復習すること。     2. ディスカッションやグループワーク等を通して臨床心理学的な感覚を磨き、心理学的視点を体験についていて、ことを目指すので、学生は自主的・主体的かつ協力的に学習を進めること。 3. 授業開始時間を守ること。 6. 接着所を対すること。 5. 携帯電話の授業中の作動は厳禁。他の受講生の学習に迷惑をかける行為(私語、居眠り、グルーに協力しない等)を慎むこと。 5. 携帯電話の授業中の作動は厳禁。他の受講生の学習に迷惑をかける行為(私語、居眠り、グルーに協力しない等)を慎むこと。 第 1 回 オリエンテーション 事前学習 数科書 pp. 1~16 を読んでおく事後学習 配布資料とプートを復習しておくまじ、治療化ごついて 事後学習 配布資料とプートを復習しておく事後学習 配布資料とプートを復習しておく第 4 回 ・ 面接窓の酵准 事的学習 配布資料とプートを復習しておく事後学習 ・ 倫理的配慮について 事後学習 配布資料とプートを復習しておく事後学習 配布資料とプートを復習しておく事後学習 配布資料とプートを復習しておく事後学習 配布資料と読み返して理解を深める 事的学習 配布資料とプートを復習しておく 事後学習 配布資料とプートを復習しまた。 第 2 回 力動的心理療法目 事前学習 配布資料とプートを復習しておく 事後学習 配布資料とプートを復習しておく 事後学習 配布資料とプートを復習しておく 事後学習 配布資料とプートを復習しておく	10. 教科書·参考書	【教科書】丸田俊彦『サイコセラピー練習帳 グレーテルの宝捜し』岩崎学術出版社 【参考書】東京福祉大学編『レポート・試験はこう書く 新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房 河合隼雄『カウンセリングの実際問題』誠信書房				
12. 受講生への	1. 精神疾患・発達障害を含めた心理的問題を抱える人の心理の理解 2. 各発達段階における心理的課題と障害の理解 3. 代表的な心理臨床の理解 4. 心理アセスメントの考え方と方法の理解 5. 主要な心理的援助の理論と技法の理解 6. スクールカウンセリングについての理解 ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 レポート課題 40% 授業への参加 30% 発表 30% 以上で評価を行う。 1. 講義中は良く聞き良く考え、そして復習すること。 2. ディスカッションやグループワーク等を通して臨床心理学的な感覚を磨き、心理学的視点を体験につけていくことを目指すので、学生は自主的・主体的かつ協力的に学習を進めること。				ること。	
14. 授業展開及び授業内容   一	12. 受講生への   メッセージ		遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合は、その けること。			
講義日程       授業内容       学習課題         第1回       オリエンテーション ・臨床心理学とは       事前学習       教科書 pp. 1~16 を読んでおく 事後学習         第2回       心理的困難について ・3つの理論からのアプローチ       事前学習       配布資料とノートを復習しておく 事後学習         第3回       臨床心理学的援助のプロセス および、治癒像について       事前学習       配布資料とノートを復習しておく 事後学習         第4回       ・面接室の構造 ・倫理的配慮について       事前学習       配布資料とノートを復習しておく 事後学習         第5回       力動的心理療法 I ・心理療法の歴史       事前学習       配布資料とノートを復習しておく 事後学習         第6回       力動的心理療法 I       事前学習       配布資料とノートを復習しておく 事後学習         第6回       力動的心理療法 II       事前学習       配布資料とノートを復習しておく 事後学習						
第1回       オリエンテーション ・臨床心理学とは ・臨床心理学とは ・週的困難について ・3つの理論からのアプローチ ・3つの理論からのアプローチ ・3つの理論からのアプローチ ・3つの理論からのアプローチ ・3中ででは、 ・高接室の構造・・倫理的配慮について ・3中ででは、 ・高接室の構造・・倫理的配慮について ・3中ででは、 ・ 1中ででは、 ・ 2中ででは、 ・ 2中ででは、 ・ 3中ででは、 ・ 3中では、 ・ 3中で			T	7)\ यथ <del>दाम घ≥</del>		
第1回   ・臨床心理学とは			事 元 次 20	1	~a+a /	
第2回       心理的困難について ・3つの理論からのアプローチ       事前学習 配布資料とノートを復習しておく 事後学習 配布資料とカートを復習しておく 事前学習 配布資料とカートを復習しておく 事前学習 配布資料とカートを復習しておく および、治癒像について ・面接室の構造 ・倫理的配慮について カ動的心理療法 I ・心理療法の歴史       事前学習 配布資料とカートを復習しておく 事後学習 配布資料とカートを復習しておく	第1回					
第2回       ・3つの理論からのアプローチ       事後学習       配布資料を読み返して理解を深める         第3回       臨床心理学的援助のプロセス および、治癒像について       事前学習       配布資料を読み返して理解を深める         小理療法の枠組み       事前学習       配布資料を読み返して理解を深める         ・面接室の構造 ・倫理的配慮について       事後学習       配布資料を読み返して理解を深める         第5回       力動的心理療法 I ・心理療法の歴史       事前学習       配布資料を読み返して理解を深める         第6回       力動的心理療法 II       事前学習       配布資料を読み返して理解を深める         第6回       力動的心理療法 II       事前学習       配布資料を読み返して理解を深める		<u> </u>				
第3回       臨床心理学的援助のプロセス および、治癒像について       事前学習 配布資料を読み返して理解を深める 配布資料を読み返して理解を深める 配布資料とノートを復習しておく 配布資料とノートを復習しておく 事前学習 配布資料を読み返して理解を深める 事前学習 配布資料を読み返して理解を深める 事後学習 配布資料を読み返して理解を深める 事後学習 配布資料とノートを復習しておく 事後学習 配布資料を読み返して理解を深める 力動的心理療法 I	至9回   ーー・					
# 第3回 および、治癒像について 事後学習 配布資料を読み返して理解を深める	臨床心					
第4回       心理療法の枠組み       事前学習       配布資料とノートを復習しておく         ・面接室の構造 ・倫理的配慮について       事後学習       配布資料を読み返して理解を深める         第5回       力動的心理療法 I ・心理療法の歴史       事前学習       配布資料とノートを復習しておく         第6回       力動的心理療法 I       事前学習       配布資料とノートを復習しておく         第6回       力動的心理療法 II       事前学習       配布資料とノートを復習しておく	第3回   ***** -					
第4回       ・面接室の構造 ・倫理的配慮について       事後学習       配布資料を読み返して理解を深める         第5回       力動的心理療法 I ・心理療法の歴史       事前学習       配布資料とノートを復習しておく         第6回       力動的心理療法 I       事前学習       配布資料とノートを復習しておく         第6回       力動的心理療法 II       事前学習       配布資料とノートを復習しておく						
<ul> <li>・倫理的配慮について</li> <li>カ動的心理療法 I</li> <li>・心理療法の歴史</li> <li>事前学習 配布資料とノートを復習しておく</li> <li>事後学習 配布資料を読み返して理解を深める</li> <li>事前学習 配布資料とノートを復習しておく</li> </ul>						
第5回       ・心理療法の歴史       事後学習       配布資料を読み返して理解を深める         第6回       力動的心理療法Ⅱ       事前学習       配布資料とノートを復習しておく	・倫理	的配慮について	事俊子智			
<ul> <li>・心理療法の歴史</li> <li>事後学習</li> <li>財動的心理療法Ⅱ</li> <li>事前学習</li> <li>配布資料とノートを復習しておく</li> </ul>	第5回 力動的	心理療法 I	事前学習	配布資料とノートを復習	習しておく	
第6月	・心理	療法の歴史		配布資料を読み返して理	里解を深める	
・力動的心理療法の理論と技法 事後学習 配布資料を読み返して理解を深める	第6回 1					
i — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	・力動	的心理療法の理論と技法				
第7回     クライエント理解と見立て、方針         事前学習     教科書 pp. 17~34 を読んでおく	第7回 クライ	クライエント理解と見立て、方針				
事後字省 配布資料を読み返して埋解を深める						
# カウンセラーとクライエントの関係	第8回 1					
・転移と転移性治癒 事後学習 配布資料を読み返して理解を深める	・転移と転移性治癒		事後学習	配布貸料を読み返して理	里解を深める	

第9回	カウンセラーとクライエントの関係		
	・防衛と抵抗	事前学習	教科書 pp. 104~117 を読んでおく
	・ 内開 C 私机 子どものカウンセリング	事後学習事前学習	配布資料を読み返して理解を深める
第10回	・プレイセラピー、子どもの表現	事後学習	教科書 pp. 118~127 を読んでおく 配布資料を読み返して理解を深める
	行動療法 I	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第11回	11 <del>動療法</del> の理論と技法	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
	行動療法Ⅱ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第12回	・架空の事例により理解を深める	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
	認知行動療法Ⅰ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第13回	・認知行動療法の理論とワーク	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
	認知行動療法Ⅱ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第14回	・架空の事例により理解を深める	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
	クライエント中心療法 I	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第15回	・クライエント中心療法の理念と実践	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
	クライエント中心療法Ⅱ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第16回	・枠のあるロールプレイ	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
		事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第17回	スクールカウンセリング ・歴史的な変遷	事後学習	
	and the state of t		配布資料を読み返して理解を深める
第18回	スクールカウンセリング	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
	・架空の事例により理解を深める	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第19回	   代表的な精神障害(精神疾患)とその理解 I	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
777 6 11	TOOLS WILLLIAM CONTROL CONTROL	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第20回	仕事的な特神陪宝 (特神疾患) トその理解Ⅱ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
新 Z O 固	代表的な精神障害(精神疾患)とその理解Ⅱ 	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
# 0.1 E	701±101.7H	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第21回	発達段階の諸理論と心理的危機 I	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
		事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第22回	発達段階の諸理論と心理的危機Ⅱ	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
	<ul><li>心理アセスメント概説</li><li>・心理検査と心理アセスメント</li><li>・ブラインドアナリシスについて</li></ul>	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第23回		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
	投影法	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第24回	・ロールシャッハテスト、バウムテスト、TAT	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第25回	表現療法と心理アセスメントI	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
	・箱庭について	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
	・コラージュの制作	争饭子白	配和資料を読み返して理解を係める
第26回	表現療法と心理アセスメントII ・素材に触発される表現	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
# 0 7 E	質問紙法 ・矢田部ギルフォード性格検査	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第27回	・エゴグラム	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
//r o o 🗔	作業検査法	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
第28回	<ul><li>・ベンダーゲシュタルトテスト</li><li>・内田クレペリン検査</li></ul>	事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第29回	発達検査・知能検査 ・ウェクスラー式知能検査	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
		事後学習	配布資料を読み返して理解を深める
第30回	まとめ	事前学習	配布資料とノートを復習しておく
## a			1